

1. 概況

当月の通信機器[国内]の受注・出荷は764億円、前年同月比14.5%減と減少した。
 有線端末機器は、事業所用コードレス機(同比5.0%増)、インターホン(同比6.8%増)、その他の電話応用装置(同比39.4%増)などが同比を上回ったが、電話機(同比28.9%減)、ファクシミリ(同比21.8%減)が同比を下回ったため、全体では159億円(同比14.0%減)と減少した。
 移動体端末機器は、携帯電話が新型コロナや電気事業法改正などの影響による減少から回復基調となったことにより、全体では328億円(同比34.5%増)と増加した。
 有線ネットワーク関連機器は、構内用電子交換機(同比34.8%増)、ボタン電話装置(同比27.4%増)などが同比を上回ったが、デジタル伝送装置(同比22.3%減)、PON/MC(同比6.3%減)などが同比を下回ったため、全体では125億円(同比10.6%減)と減少した。
 無線ネットワーク関連機器は、基地局通信装置(同14.9%増)が同比を上回ったが、衛星系が前年同月の受注増との対比で減少した固定通信装置(同比68.7%減)が同比を下回ったため、全体では118億円(同比58.6%減)と減少した。
 その他ネットワーク関連機器は、LANスイッチ(同比13.7%増)が好調で同比を上回ったが、ルーター(同比33.8%減)、その他(同比35.8%減)が同比を下回ったため、全体では19億円(同比14.9%減)と減少した。通信機器用部品は15億円(同比12.6%減)となり同比で減少した。
 【注】6月末にて、新型コロナ影響による事後修正を実施した。

2. 受注・出荷実績

月・期別		4月	前年同月 比増減率(%)	4月～4月 累 計	前年同期 比増減率(%)	1月～4月 累 計	前年同期 比増減率(%)
機 種 別	通 信 機 器	76,440	-14.5	76,440	-14.5	401,219	-16.3
	端 末 機 器	48,656	13.6	48,656	13.6	241,952	-14.0
	有 線 端 末 機 器	15,868	-14.0	15,868	-14.0	98,186	-6.7
	移 動 体 端 末 機 器	32,788	34.5	32,788	34.5	143,766	-18.3
	ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器	26,255	-41.4	26,255	-41.4	152,874	-19.7
	有 線 ネットワーク関連機器	12,545	-10.6	12,545	-10.6	67,061	-6.3
	無 線 ネットワーク関連機器	11,781	-58.6	11,781	-58.6	70,831	-32.7
	そ の 他 ネットワーク関連機器 (ルーター・LANスイッチ等)	1,929	-14.9	1,929	-14.9	14,982	10.8
	通 信 機 器 用 部 品	1,529	-12.6	1,529	-12.6	6,393	-16.9

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく 2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず
 3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移 (増減率: %の縦軸数値を変更)

